

平成 24 年度公益社団法人日本水産学会定時社員総会議事録

平成 24 年 3 月 28 日（水）13 時 00 分より、東京都港区港南 4-5-7、東京海洋大学品川キャンパス大講義室において定時社員総会を開催した。

議決権のある当法人社員総数	3,046 名
総社員の議決権の数	3,046 個
出席社員数（委任状による者を含む。）	1,618 名
この議決権の総数	1,618 個

出席代表理事 竹内俊郎

出席理事 青木一郎、板橋 豊、江口 充、岡本信明、
北田修一、黒倉 壽、越塩俊介、桜井泰憲、
左子芳彦、佐藤秀一、佐藤 實、杉田治男、
青海忠久、塚本勝巳、原 彰彦、
鷲尾圭司、和田時夫

出席監事 阿部宏喜、塩見一雄、所 英樹

以上のとおり出席があったので、定款の規定により、議長として、緒方武比古氏が推薦され、承認された。緒方武比古氏は、議長席につき、本総会は適法に成立したので開会する旨を宣した。竹内俊郎会長、青木宙平成 24 年度春季大会委員長の挨拶の後、議事に入った。

第 1 号議案 平成 23 年度事業報告の件

議長は、平成 23 年度（自平成 23 年 3 月 1 日至平成 24 年 2 月 29 日）における事業状況の説明を総務担当理事に求め、佐藤秀一は事業報告により詳細に説明報告し、審議の結果、別記のとおり可決した。

第 2 号議案 貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録及び監査報告の件

議長は、平成 23 年度（自平成 23 年 3 月 1 日至平成 24 年 2 月 29 日）における貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録についての説明を財務担当理事に求め、岡本信明が付属書類により詳細に説明報告した。これに続き、監事所 英樹から監査報告があり、審議の結果、別記のとおり可決した。

第 3 号議案 平成 24・25 年度役員（理事及び監事）選任の件

議長は、定款の規定により本総会終結時をもって理事及び監事の全員が任期満了となるため、総務担当理事に理事及び監事選任についての説明を求め、佐藤秀一は定款、役員候補者選出規程並びに総会における役員の選出手続きに関する申し合わせにもとづい

て詳細に説明した。この後、理事及び監事の選任手続きに入り、1名ずつ理事及び監事選任の審議が行われ、出席者の過半数の賛成により、下記のとおり理事及び監事が選任された。

役員候補者選出規程第2条第1項に係る理事候補者のうち、
渡部終五、東海 正、桜井泰憲、和田時夫、佐藤秀一、
渡邊良朗、金子豊二、鷺尾圭司、佐藤 實、古谷 研が選任された。

杉田治男は上記10名の補欠の理事として選任された。

役員候補者選出規程第2条第2項に係る理事候補者のうち、
北海道支部 嵯峨直恆が選任された。板橋 豊は補欠の理事として選任された。

東北支部 小谷祐一が選任された。尾定 誠は補欠の理事として選任された。

関東支部 黒倉 壽が選任された。良永知義は補欠の理事として選任された。

中部支部 鈴木伸洋が選任された。青海忠久は補欠の理事として選任された。

近畿支部 江口 充が選任された。有山啓之は補欠の理事として選任された。

中国・四国支部 河原栄二郎が選任された。上 真一は補欠の理事として選任された。

九州支部 松山倫也が選任された。野呂忠秀は補欠の理事として選任された。

役員候補者選出規程第2条第1項に係る監事候補者
阿部宏喜、瀬川 進が選任された。

役員候補者選出規程第2条第6項に係る監事候補者
所 英樹が選任された。

報告事項 別添資料に基づき、次のとおり報告があった。

(1) 総務担当理事佐藤秀一が平成24年度事業計画について報告した。

(2) 財務担当岡本信明が平成24年度正味財産増減予算書及び正味財産増減予算書内訳表について報告した。

以上の報告の後、会長竹内俊郎が日本水産学会の東日本大震災復興支援活動について報告事項としたいという動議を提出した。直ちに動議に対する採決を行い、これを承認可決した。

(3) 水産政策担当理事黒倉 壽が本学会の東日本大震災復興支援活動について報告した。

議長は、議事録作成者として出席理事の中から佐藤秀一を指名した後、以上をもって本日の議事を終了した旨を述べ、14時25分閉会した。

以上の決議を明確にするため、この議事録を作成し、議長及び議事録作成者がこれに記名押印する。

平成24年3月28日

平成24年度公益社団法人日本水産学会定時社員総会

議 長

印

議事録作成者

理 事

印

代表理事（会長）

印